

大好きなイチゴを自分で作りたい！

3人娘のお母さんが一念発起でイチゴ農家に



彦根市野良田町
福花農園
木村 頸代さん(47)
主な生産作物
作物名
イチゴ(紅ほっぺ・章姫)

福永 正雄さん(86)写真左

黒い箱とシールに映える
真っ赤なイチゴが特徴

彦根市野良田町でイチゴ農家を60年間営む福永正雄さんの後継者として、昨年12月に新規就農しました。しっかりととした食感で甘みと酸味のバランスが良い「紅ほっぺ」と、ジューシーで酸味が少なく甘みが強い「章姫」の2品種を栽培しています。福花農園のイチゴは、葉っぱが効率良く光合成できるよう管理をしているため、サイズが大きいのが特徴です。また、黒を基調とした箱やシールにもこだわり、直売所の店頭で自立つよう工夫しています。「やさいの里」へ10時過ぎ、「やさいの里二番館」にはお昼頃に、その日収穫したものだけを出荷しています。

大好きなイチゴを自分で作ってみたかった

もともと農業との関わりは少なかつたのですが、赤くて可愛いイチゴが大好きで、自分でイチゴを作つてみたいという思いから、新規就農することを決意しました。周りからは厳しい言葉もありました。主人や3人の娘にも「冗談でしょ!」と言われましたが、今となつては部活の合間に手伝ってくれるなど、家族総出で応援してくれています。直売所では、お客様と交流できるのがとても楽しいです。互いの顔が見える、声も掛けられる素敵なお場所だと思います。スタッフの方も気さくでいつも助けてもらっています。



黒を基調とした福花農園のロゴ。ぜひお買い求めください。



屋号の由来と今後の目標

福花農園の名前の由来は、師匠である福永さんの福と、3人の娘に花の字



福花農園オリジナルのギフトボックス(税別100円)とエコな手提げ袋(無料)を直売所にご用意しています。レジでお声掛けください。
※いずれもやさいの里、やさいの里二番館のみ

Search!

今月の表紙

今月の表紙は、アスパラガスです。

J A 東びわこの直売所では、稲枝アスパラ生産組合の『ひね夢アスパラ』が「太い・柔らかい・甘い!」と毎年大人気です。

アスパラガスの穂先に含まれるルチンは、毛細血管を丈夫にする働きがあり、間接的に血圧を下げる効果があるとされていますよ。



Contents

- 4 特集 すすめよう!食農教育
- 6 今日からはじめる 家庭菜園
- 8 ピックアップ! 地域のEすとニュース
- 10 あつまれ 地域のEひと
- 14 旬の野菜おいしさ伝え隊 おすすめレシピ